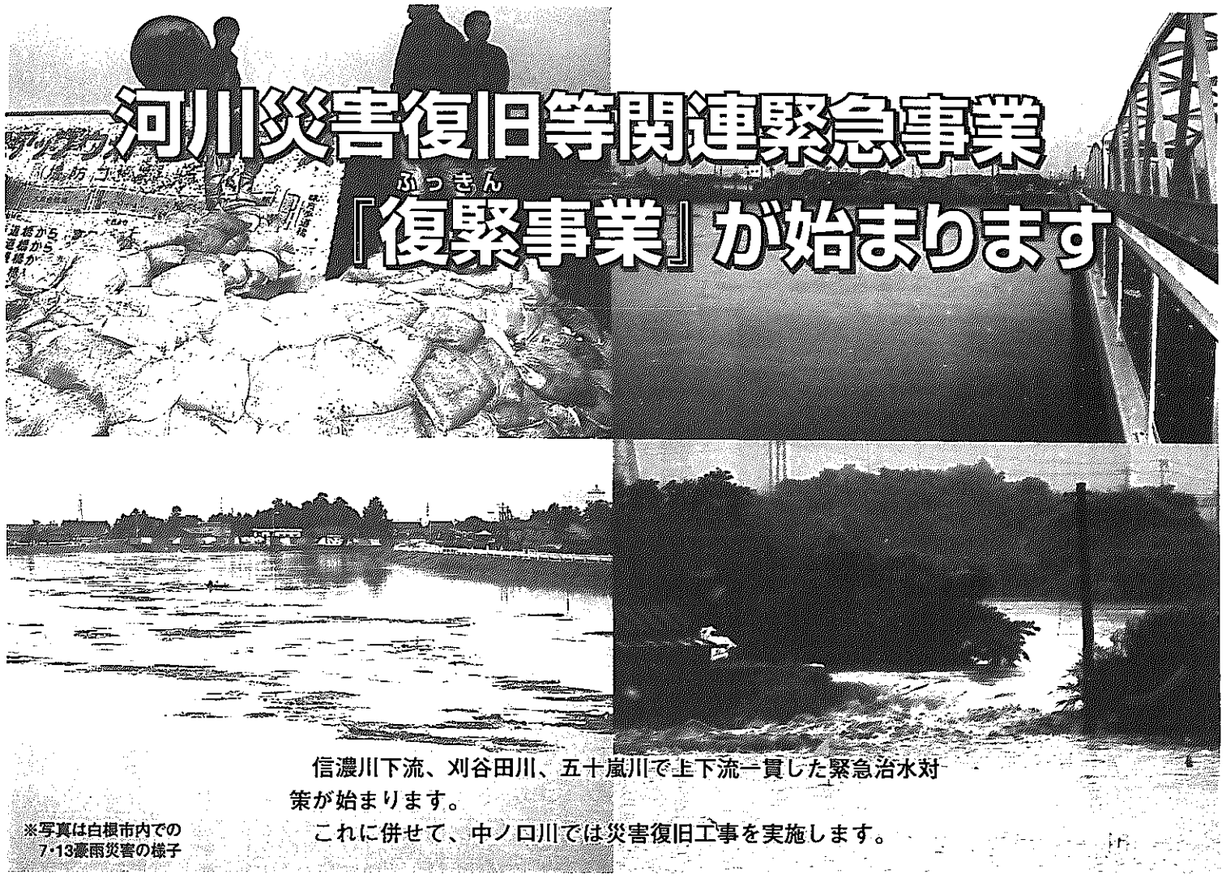
河川災害復旧等関連緊急事業
『復緊事業』が始まります



※写真は白根市内での7・13豪雨災害の様子

信濃川下流、刈谷田川、五十嵐川で上下流一貫した緊急治水対策が始まります。
これに併せて、中ノ口川では災害復旧工事を実施します。

猛威を振るった7・13豪雨災害

平成十六年七月十三日から十三日にかけての、梅雨前線豪雨による刈谷田川および五十嵐川の氾濫で、その川沿いは全半壊を含む、床上床下浸水約一万棟、浸水面積約二千五百ヘクタールに及ぶ甚大な被害を受けました。

白根市においても、信濃川沿いで多くの農作物が浸水するなど被害を受けましたが、消防団をはじめ関係者の、昼夜を問わない懸命な水防作業の成果もあり、幸いにも人的被害がなかったことは何よりでした。

信濃川の流量増対策を急ぎます

この水害により、新潟県では刈谷田川、五十嵐川について、水害防止のため、掘削工事などの改修工事を実施することになりました。

この工事は平成十六年度から二十年度までの五カ年をかけて行われますが、この整備により両河川から信濃川へ流れ込む流量が増え、今度は信濃川の危険度が増してくることになります。

国土交通省北陸地方整備局の信濃川下流河川事務所では、この上流二河川の整備による流量増をすべて信濃川で対応させるため、緊急的、かつ集中的に治水対策事業を実施することになりました。この事業が河川災害復旧等関連緊急事業です（この事業は「復緊」と略称されています）。

安心・安全な信濃川へ

復緊事業は、刈谷田川合流点から小阿賀野川合流点までの信濃川下流域で約三十二・四キロメートル、刈谷田川合流点で一・八キロメートルの区間で築堤、護岸等の工事が実施されます（11ページ参照）。

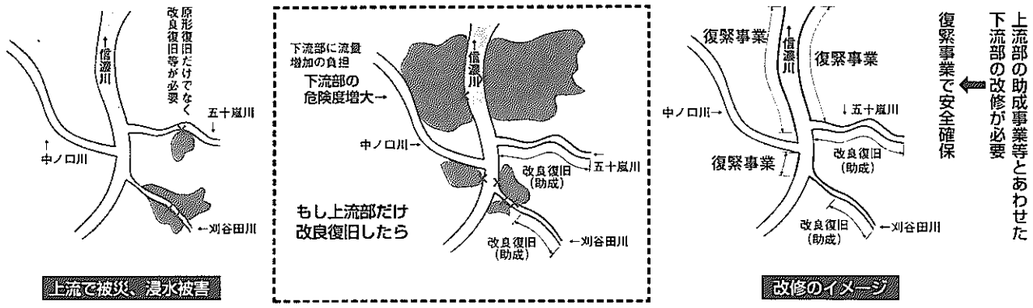
事業費は三百八十六億円、平成十六年度から二十年度の五カ年の期間で実施されます。工事の内容は、現在大郷地区で行われている築堤工事と同様に、現在の堤防の川側に盛土による嵩上げを行うものです。

中ノ口川でも工事を実施

中ノ口川についても、このたびの水害で被災した個所の災害復旧工事を、実施する計画となっています。主な工事としては、越水の危険性があり、土のう積みを実施した上塩俵から松橋までの約百八十メートル区間について、応急的な堤防の嵩上げ工事があります。また白根橋付近の漏水したコンクリート土留について、漏水防止の補修工事が実施されます。

川に囲まれた白根市。皆さんの生活を守るため、市では国や県と連携を図りながら、安心・安全なまちづくりをしていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆復緊事業のイメージ



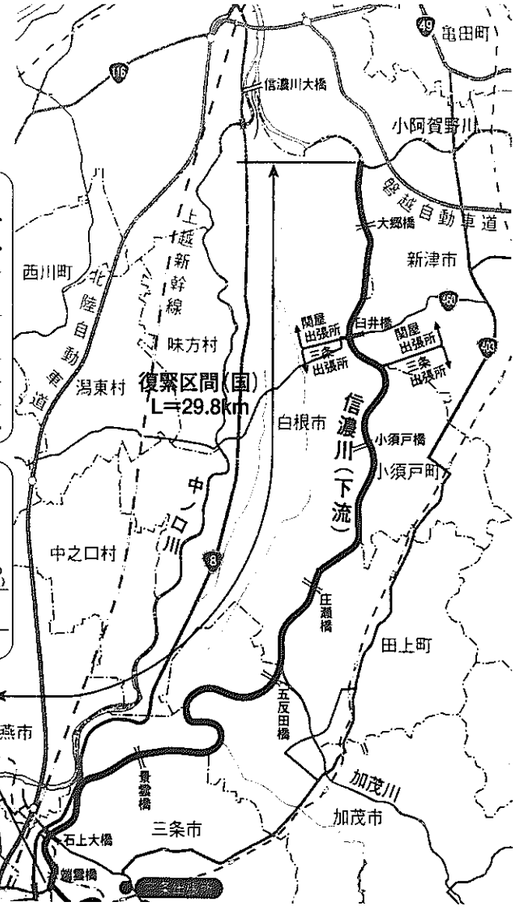
◆復緊事業計画

【信濃川下流の整備方針】

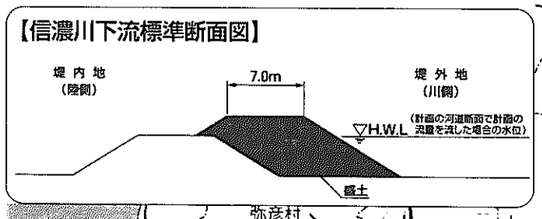
●支川（刈谷田川・五十嵐川）の助成事業等による流量増に対応する堤防の嵩上げを実施します。
●橋梁取り付けおよび排水施設などの附帯工事を実施します。

【事業計画概要】

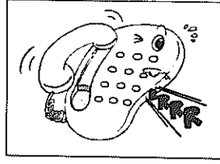
河川災害復旧等関連緊急事業	
事業主体	北陸地方整備局
事業位置	新潟県中之島町、分水町、栄町、三条市、加茂市、田上町、小須戸町、白根市、新津市
延　長	信濃川下流　L=32,400m 刈谷田川合流点　L=1,800m
主な事業内容	築堤、護岸、樋門、道路付替
事業費	386億円
工　期	平成16年度～平成20年度



【信濃川下流標準断面図】



これらの工事のお問い合わせは



信濃川関連工事　…信濃川下流河川事務所　☎266・7131
中ノ口川関連工事…新潟土木事務所治水課　☎231・8312
　　…巻土木事務所治水港湾課　☎0256・72・0990
または、白根市役所都市建設課建設総務係　☎373・2111　内381